

なまはげ館：解説 結びの言葉

文書での記録がないため、なまはげがいつどのように成り立ったのか、今後も完全には解明されないかもしれません。細かい点は置いておいて、なまはげが男鹿特有のものであるということ、そして近くの山々に対する地元の人々の畏怖と感謝の念に根ざした伝統を具現化したものであるということは確かです。なまはげの起源に迫る4つの逸話全てにおいて、何らかの形で真山と本山が登場していることから、これらの山々が男鹿の人々にとって重要な位置を占めていることがわかります。これらの山々は、水、食べ物、その他生活に必要なものをもたらし、目印としても機能し、ひょっとすると不確実な世界において確実性を象徴するものとして機能しているのかもしれません。大晦日に各家庭がなまはげに供える食べ物と酒は、山々への感謝と来る年の豊穡の願いを表すものなのです。